

山田町復興まちづくり かわら版



発行・編集：山田町復興推進課

豊間根地区に建設する災害公営住宅について

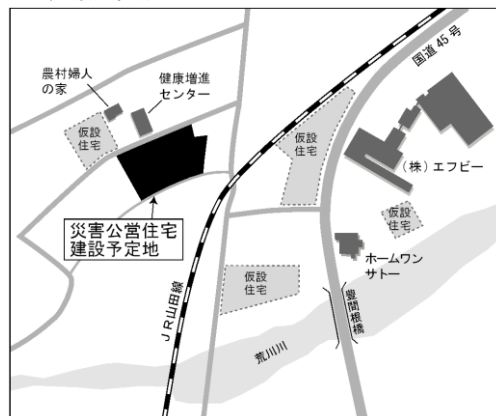
このたび、豊間根第3地割地内（農村婦人の家仮設住宅付近）に建設する集合タイプの県営災害公営住宅の戸数や間取り等がほぼ決まりましたので、お知らせします。入居開始は、平成26年4月以降を予定しております。なお、入居申し込みの時期は、改めてお知らせします。

■構造と間取りごとの戸数

構造		鉄骨造3階建て（2棟）
間取り	1DK	12戸
	2DK	36戸
	3DK	24戸
計		72戸

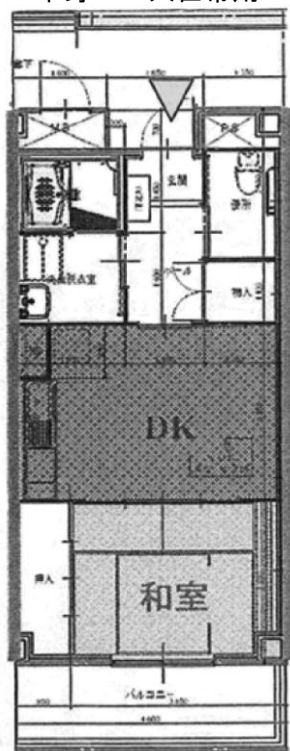
※かわら版第5号（平成24年10月1日発行）では、1DK、3DKの戸数をそれぞれ18戸とお知らせしましたが、上記の戸数に変更となりました。

■建設場所



■間取り図 ※若干の変更がある場合があります。ご了承ください。

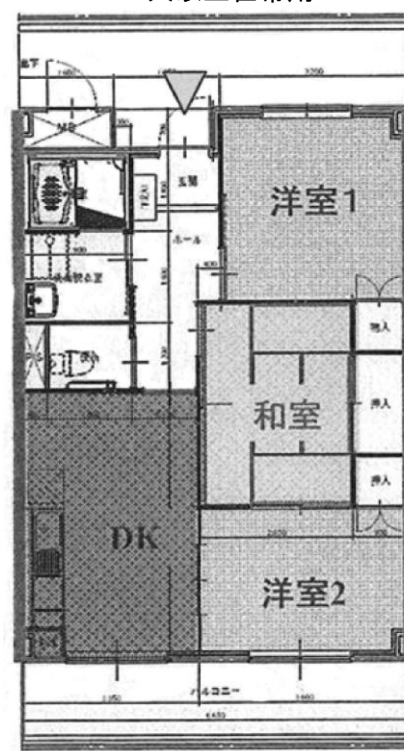
1DK（約12坪）
単身～2人世帯用



2DK（約16坪）
2人～3人世帯用



3DK（約19坪）
3人以上世帯用



【お問い合わせ先】 山田町役場建設課 建築住宅係 TEL：0193-82-3111（内線244、245）

山田地区の住宅再建に関する個別面談会の実施結果について

平成25年1月から2月に「山田地区の住宅再建に関する個別面談会」を実施し、面談会にご参加いただけなかった方に対し、電話や書類の郵送等の方法で意向を確認しています。今回、3月8日までの意向確認分について結果をまとめましたのでお知らせします。

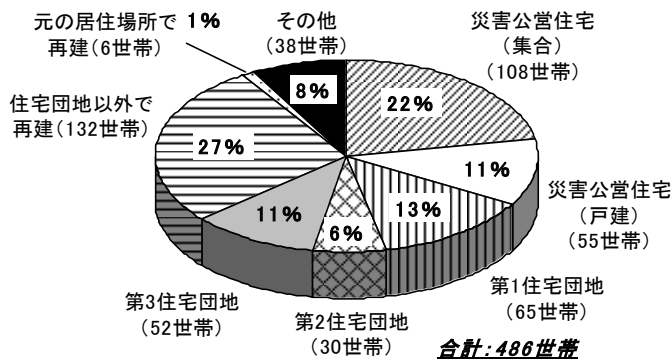
みなさまの意向を高台に整備する住宅団地の面積や災害公営住宅の戸数等に反映させるため、意向確認書を提出していない方は、早急に提出くださるようお願いいたします。

■ 山田地区（対象世帯数：1,523世帯、有効回答世帯数：1,178世帯、有効回答率：77%）

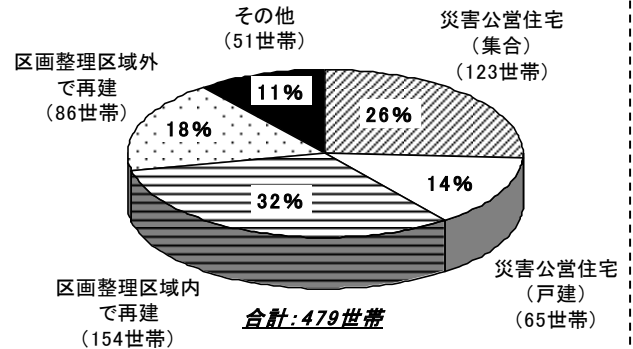
住宅再建の方法と場所について

- ・災害危険区域では、災害公営住宅へ入居（集合、戸建の合計）を希望する方が33%、高台の住宅団地（第1～3住宅団地の合計）での再建を希望する方が30%、住宅団地以外で再建を希望する方が27%となっています。
- ・区画整理区域では、40%の方が災害公営住宅へ入居（集合、戸建の合計）することを希望しています。
- ・津波復興拠点、災害公営住宅区域では、災害公営住宅へ入居（集合、戸建の合計）を希望する方が36%です。
- ・復興事業以外の区域では、52%の方が元の居住場所での再建を希望しています。

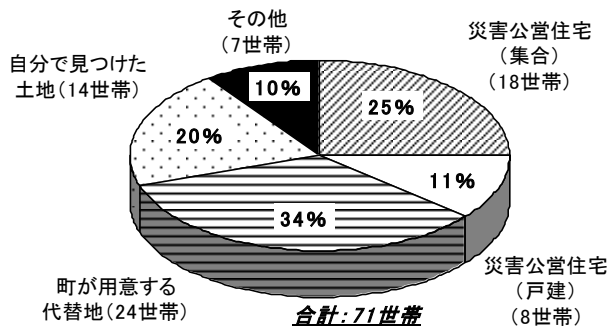
【災害危険区域】



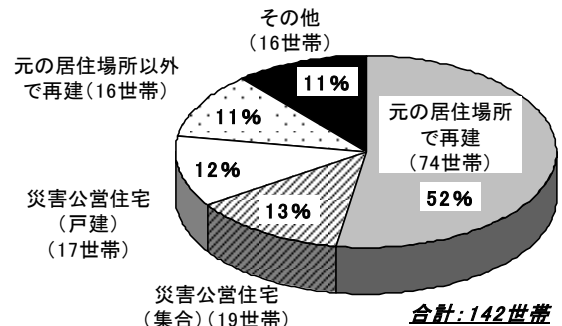
【区画整理区域】



【津波復興拠点、災害公営住宅区域】

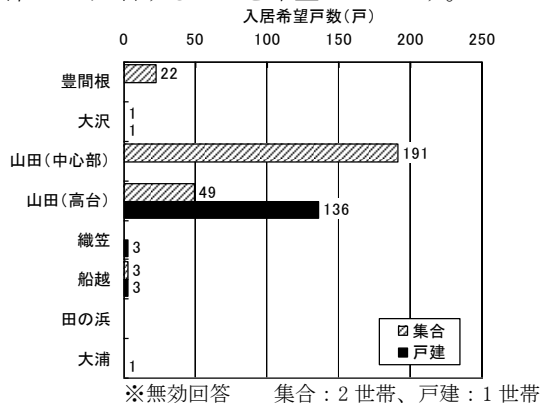


【復興事業以外の区域】



災害公営住宅の入居希望について

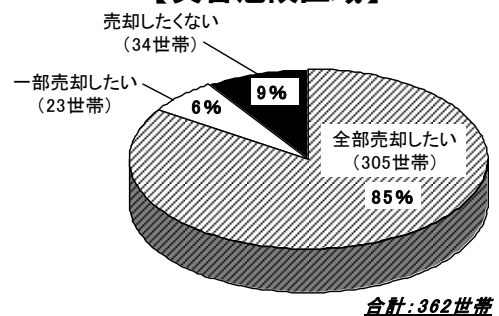
- ・90%以上の世帯が山田地区（中心部、高台）の災害公営住宅に入居することを希望しています。



土地の売却希望について

- ・災害危険区域に居住していた約90%の世帯が土地の売却を希望しています。

【災害危険区域】



※土地を所有していない世帯は、124世帯です。

【お問い合わせ先】

■ 山田町役場 復興推進課

TEL：0193-82-3111（内線341、342、346）